

苦手からのスタート

僕は1年生の頃、ほとんど勉強してなくて、最初の模試の英語と数学の偏差値は40台で、国公立大に受かるような成績ではありませんでした。でも、受験を終えて思うことは、自分に合った方法を見つければ、苦手を普通にするのは意外と簡単だということです。

英・数の勉強法

英単語が覚えられなくて、友達から教えてもらったCDを使った方法に変えました。音声を聞き、つづりを意識しながら声を出す。これを寝る前に100個を3周して、7日目には聞いて書くという方法です。この方法で英単語を覚えることができるようになりました。

数学は学習計画が力になります。参考書に載っている標準的な問題はI A・II B合わせて600問程度で、1日5問ずつ解いて約4ヶ月で1周目を終わらせました。僕はこれで、センターや2次試験に通用する力をつける土台ができたと思います。また、数学は自分で考えるのも大事ですが、それ以上に大事なものは、分からなかったら先生に聞くことです。分からないところを先生にとことん教えてもらえるので、効率がいいと思います。

模試は結局模試

最後に、模試は結局模試なので、その結果に一喜一憂せず、本番まで自分を信じてやり切ってください！